

## 部門紹介

### 機能性素材 (B to B事業)

鶏卵・野菜・緑茶・乳酸菌など、私たちの身近な食品素材から生理活性物質を探索し、科学的考証に基づいた素材開発を行っています。

### 通信販売 (B to C事業)

当社及び株式会社フューチャーラボのサプリメント、化粧品等の各製品をテレビ、ラジオ等の広告媒体を通じて販売しております。

### バイオメディカル事業

創薬事業、医薬品・診断薬開発目的のための抗体受託作製、及び各素材・製品等に関して分析・効能評価試験を行っています。

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

科目	(単位：千円)	
	当期 (2019年7月31日現在)	前期 (2018年7月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	6,887,782	4,656,694
固定資産	1,843,472	1,671,103
有形固定資産	954,830	734,321
無形固定資産	238,672	269,188
投資その他の資産	649,969	667,593
資産合計	8,731,254	6,327,798
(負債の部)		
流動負債	2,337,705	1,425,754
固定負債	2,077,761	991,883
負債合計	4,415,467	2,417,637
(純資産の部)		
株主資本	4,302,650	3,873,733
資本金	2,032,228	2,031,278
資本剰余金	1,811,027	1,882,910
利益剰余金	459,394	△ 40,455
その他の包括利益累計額	9,419	15,192
新株予約権	3,717	4,032
非支配株主持分	—	17,202
純資産合計	4,315,787	3,910,160
負債・純資産合計	8,731,254	6,327,798

### 連結損益計算書

科目	(単位：千円)	
	当期 (2019年8月1日から 2019年7月31日まで)	前期 (2017年8月1日から 2018年7月31日まで)
売上高	10,532,834	7,943,262
売上原価	1,996,281	1,591,887
売上総利益	8,536,553	6,351,375
販売費及び一般管理費	7,960,300	6,054,946
営業利益	576,253	296,428
営業外収益	75,592	85,728
営業外費用	14,856	22,585
経常利益	636,988	359,571
特別利益	32,301	23,922
特別損失	710	69,843
税金等調整前当期純利益	668,579	313,650
法人税等	160,766	△ 8,864
当期純利益	507,813	322,514
非支配株主に帰属する当期純利益	7,963	8,852
親会社株主に帰属する当期純利益	499,849	313,661

### 連結キャッシュ・フロー計算書

科目	(単位：千円)	
	当期 (2019年8月1日から 2019年7月31日まで)	前期 (2017年8月1日から 2018年7月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,655	415,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 301,060	△ 172,063
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,594,002	△ 182,415
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,251	△ 2,017
現金及び現金同等物の増加額	1,382,346	59,047
現金及び現金同等物の期首残高	2,934,348	2,861,102
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	14,199
現金及び現金同等物の期末残高	4,316,695	2,934,348

## 株主の状況

### 株式情報 (2019年7月31日現在)

- 発行可能株式総数 68,800,000株
- 発行済株式の総数 29,037,700株
- 株主数 9,011名
- 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
金 武 祚	3,633,100株	12.51%
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	1,517,400株	5.22%
江崎グリコ株式会社	732,000株	2.52%
益 田 和 二 行	713,100株	2.45%
鈴 木 千 尋	649,100株	2.23%
金 英 一	649,000株	2.23%
金 み れ い	582,100株	2.00%
金 湧 淑	525,500株	1.80%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	524,700株	1.80%
松 井 証 券 株 式 会 社	512,400株	1.76%

## 株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年7月31日
中間配当金受領株主 確定日	毎年1月31日
定時株主総会	毎年10月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
同 連 絡 先	
上場証券取引所	東京証券取引所
公 告 の 方 法	電子公告により掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。

## 会社概要

### 会社概要

- 社 名 株式会社ファーマフーズ
- 本 社 〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49
- 電 話 075-394-8600
- 設 立 1997年9月12日
- 資 本 金 20億3,222万円 (2019年7月31日現在)
- 従業員数(連結) 137名 (2019年7月31日現在)
- 主要な事業内容 機能性食品素材の開発・販売、通信販売、バイオメディカル事業

### 役 員 (2019年7月31日現在)

代 表 取 締 役 社 長	金 益 堀	武 和 二	祚 行 子
常 務 取 締 役	田 江	典 正	義 哉
常 務 取 締 役	青 佐	信 哲	貴 郎
常 務 取 締 役	山 井	貴 真	史 也
社 外 取 締 役	山 根	哲 貴	義 哉
社 外 取 締 役	伊 井	貴 真	郎 史
社 外 監 査 役	辻 本	貴 真	也 史
社 外 監 査 役	八 田	信 真	也 男

# PF 株式会社ファーマフーズ

## 第22期 年次報告書

2018年8月1日から2019年7月31日まで

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第22期（2018年8月1日から2019年7月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

## 事業の概況

当社グループは「医薬」(Pharmaceuticals)と「食」(Foods)の融合「ファーマフーズ (Pharma Foods)」を実現するため、「Bio Business Triangle」をコンセプトに、「機能性素材 (Bio seeds)」「バイオメディカル (Bio medical)」「通信販売 (Bio value)」の3事業を主要事業としております。当連結会計年度におきましては、3事業全てで大幅な増収増益となり、過去最高の売上高、営業利益、経常利益及び純利益を達成いたしました。

当連結会計年度の売上高は10,532百万円（前期比32.6%増）、営業利益576百万円（前期比94.4%増）、経常利益636百万円（前期比77.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益499百万円（前期比59.4%増）となりました。バイオメディカル事業が属する製薬業界におきましては、抗体医薬等の分子標的薬の研究開発が、引き続き活況を呈しております。当社は、独自の鳥類由来抗体取得技術「ALAgene® technology (アラジンテクノロジー)」により、従来技術では取得困難な創薬ターゲット分子に対する高親和性の抗体取得が可能で、鳥類由来のヒト化抗体等を用いて、「自己免疫疾患」「悪性腫瘍」を対象疾患とした抗体医薬の研究開発を行っています。

「自己免疫疾患プロジェクト」においては、2018年10月、田辺三菱製薬株式会社と自己免疫疾患治療を目指した抗体医薬に関する共同研究契約を締結いたしました。本共同研究は、開発段階への進展及びライセンス契約に向けて着実に進捗しており、将来にわたる収益獲得の可能性を高めております。

本共同研究は、当社が創出した自己免疫疾患の創薬ターゲット分子に対する抗体を、両社の技術で改良し、新たな抗体医薬品の創製を目指すものです。本共同研究から開発段階にステージが進展した場合、別途、独占的ライセンス契約を締結し、契約一時金、開発段階に応じたマイルストーン及び販売額に応じた一定のロイヤリティーを得ます。

「悪性腫瘍プロジェクト (標的分子：FSTL1)」においては、国立がん研究センターとの共同研究を継続しております。同センターが大量に保有する各種ヒト悪性腫瘍組織等について、FSTL1の発現解析を順次行っております。また、当社が保有する抗FSTL1抗体を用いた各種悪性腫瘍細胞株に対する抗腫瘍試験も並行して行っております。今後も、共同研究を推進しつつ、製薬企業との提携交渉を継続してまいります。

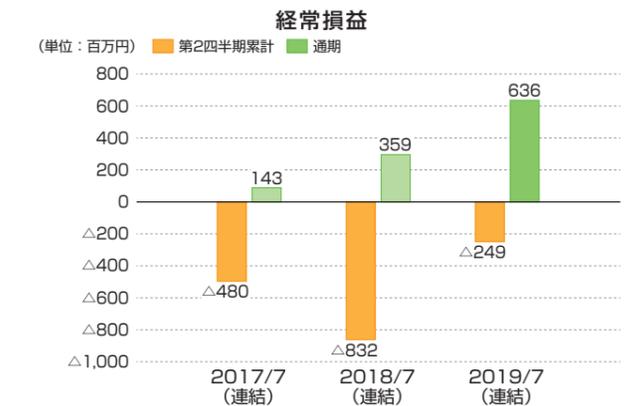
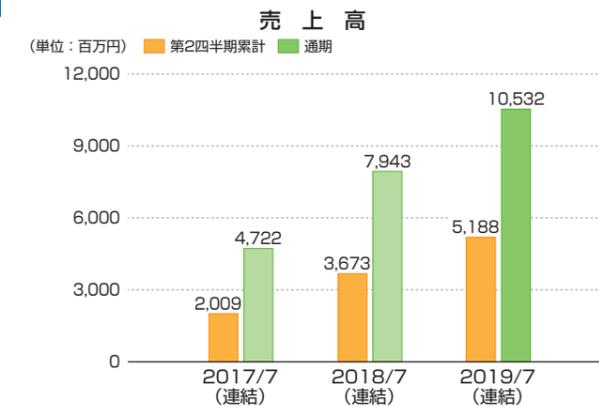
「骨形成プロジェクト」では、卵黄由来の骨形成ペプチド「リプロタイト」が、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)「平成30年度 難治性疾患実用化研究事業」に、東京大学との共同研究事業として選定されております。骨形成不全症の治療薬の候補として、「リプロタイト」の作用機序の解明と、動物モデルでの薬効評価を行いつつ、製薬企業との提携交渉を行ってまいります。

また、バイオメディカル事業では、新たな創薬ターゲットに対する抗体作製等を行いつつ、外部企業からの分析・効能評価試験等を受託するLSI (Life Science Information) 事業を行っています。

以上の結果、バイオメディカル事業の当連結会計年度の売上高は231百万円（前期比531.6%増）、セグメント利益は21百万円（前期は86百万円の損失）となりました。

機能性素材事業が属する機能性表示食品、健康食品市場は、健康維持・増進への高い意識を背景に、市場規模が拡大しております。当社の主力商品である「GABA (ギャバ)」と美白素材「セラレボン®」の売上が順調に推移したこと

## 決算ハイライト



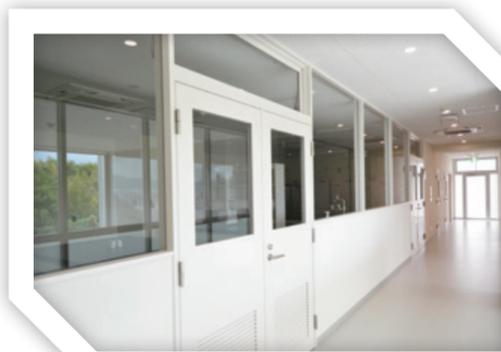
2019年10月

代表取締役社長 金武祚

TOPICS **創薬** 研究の飛躍的進展を目指す新研究所

## Drug Discovery Center 竣工！

「自己免疫疾患」「悪性腫瘍」「骨形成」各プロジェクトの研究を加速させるだけでなく、新たな創薬ターゲットに対する抗体医薬を創出するための研究も新たに開始してまいります。



TOPICS **GABAの睡眠** 機能に注目

睡眠の時間・質が健康に与える影響は、今や社会問題です。

大人的生活習慣、子供の発達障害、さらには出生時の子供にまで影響を与える報告もあります。

当社はGABAが睡眠の質に与える影響を研究しており、当社のPharma GABA®採用商品が増えていくことが期待されます。

“夕食後の3粒デザート”に

2019年  
9月24日  
新発売！

メンタルバランスチョコレート  
**GABAフォースリープ**  
〈まろやかミルク〉

江崎グリコ(株)



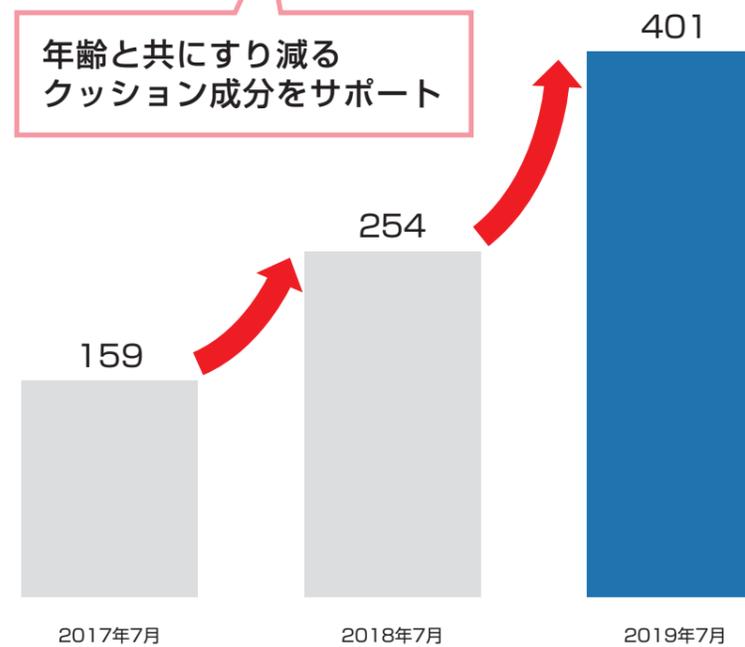
アミノミンN  
(株)ファーマフーズ

機能性表示食品受案件数 2019年8月27日現在 (当社調べ)

順位	機能性関与成分	受案件数
1	難消化性デキストリン	284
<b>2</b>	<b>GABA</b>	<b>259</b>
3	DHA・EPA	182
4	ルテイン・ゼアキサンチン	108
5	ビフィズス菌	105

TOPICS **タマゴサミン®EX** 累計出荷数 **400** 万袋突破！

年齢と共にすり減る  
クッション成分をサポート



タマゴサミン®EX



曲げ伸ばしをサポート

「ひざ衛門」も  
**20万枚突破！**